

佐々木 好希さん

令和4年度新規就農

1. 就農したきっかけはなんですか？

会社員として働く中で、与えられた業務を正確にこなすということに物足りなさを感じるようになりました。

農業は何を作り、どう作るか。そしてどう売るかまで自分で設計できる仕事です。

自分の判断がそのまま結果に直結する環境で挑戦したいと考え、就農を決意しました。

2. 就農して大変だったことはなんですか？

自分の行動がそのまま結果として収入になります。今もまだまだ安定してませんが、就農当初は資金面が大変でした。

3. やりがいを感じるのはどんなときですか？

自分で意思決定したこと、行動したことが結果につながる点。計画、生産、管理、販売まで一貫して関わること。

農家は正解が1つではなく、経験や失敗を重ねて、仮説を立ててそれを試し続けられる仕事です。そのプロセス自体にやりがいを感じます。

4. 就農前にしておけばよかったことはありますか？

経営資金を用意しておくべきだと思います。新規就農に対する補助金はありますが、必ず自己負担はありますので、資金計画も立てておくべきだと思います。

5. これから農業をはじめたい方へアドバイス

農業は生産者であるとともに、1人の経営者です。大変な仕事で簡単ではないですが、そこがやりがいにつながります。そして、何の作物をどこで生産するかといった点や栽培技術はとても大切だと思いますので、農協や近くの農家さんに積極的に相談するべきだと思います。

また、資金面については、行政機関などに相談して、自分自身の経営構想が支援制度に該当すれば支援を受けられる場合もあります。周りを頼っていけば、結果につながるはず。少しでも興味があればぜひ農業に携わって、一緒に一次産業を盛り上げましょう！

6. 今後の目標を教えてください。

今は、父の後を追いながら仕事をしていますが、いずれは父を越える農業経営者になり、佐々木家の農業経営をより良く、より大きくしていきたいと思っています。

そして、少しでも多くの若者たちに農業に興味を持ってもらい、就農者を増やして一次産業を盛り上げたいと思っています。

